

救 急 概 況

本市の救急隊は、令和5年4月1日現在、29隊が配置されております。

令和4年中の救急件数は84,773件で、昨年に比べ14,890件の増加になりました。理由として、新型コロナウイルスまん延防止等重点措置の規制緩和措置がとられ外出機会の増加及び新型コロナウイルス感染症第7波、第8波の影響により、結果的に救急要請が増加したと考えられます。

また、川崎署においては、川崎、大島、小田救急隊の3隊が配置され、出場件数は9,853件で昨年に比べ1,606件の増加となっています。

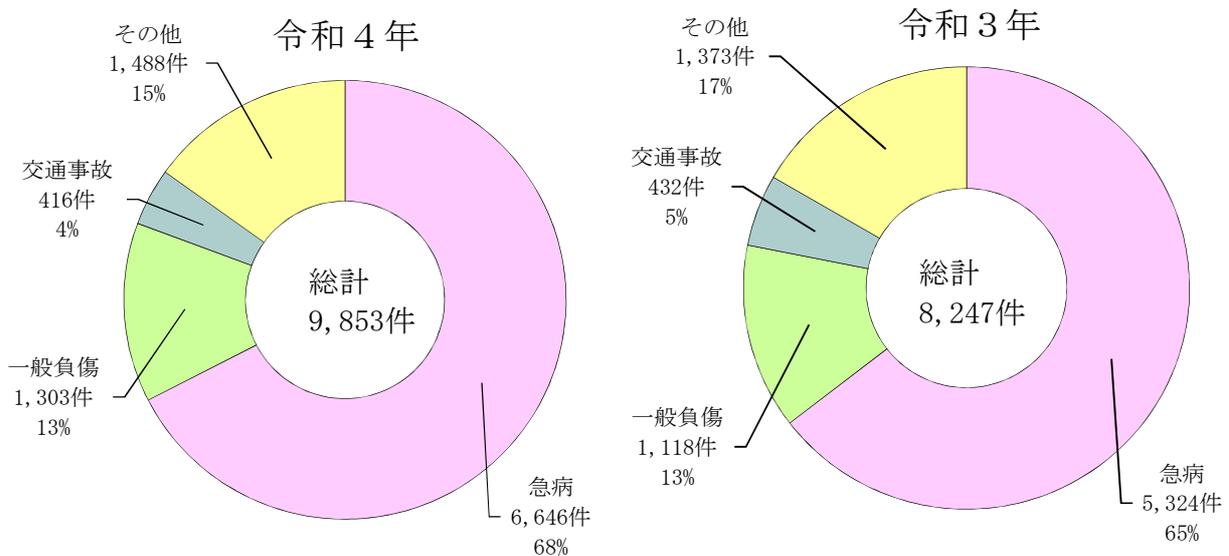
川崎署1隊の平均出場件数は3,284件と市全体（29隊）の2,923件と比較して361件多く、依然として救急出場が多い地域となっています。

	川崎署			川崎市		
	令和4年	令和3年	増減▲	令和4年	令和3年	増減▲
救 急 件 数	9,853	8,247	1606	84,773	69,883	14,890
搬 送 人 員	7,236	6,425	811	67,181	57,840	9,341
不 搬 送	2,650	1,853	797	17,905	12,231	5,674
1 隊平均出場件数	3,284	2,749	535	2,923	2,410	513
1 隊 1 日平均出場件数	9.0	7.5	1.5	8.0	6.6	1.4

隊 別 救 急 出 場 件 数

令和4年中の川崎署救急隊3隊の出場を事故種別にみると、最も多いのは急病で6,646件（全体の68%、前年比3%増加）、次いで一般負傷、交通事故の順になります。

事故種別	川崎救急隊		小田救急隊		大島救急隊		総 計		
	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	出場 比率	搬送 人員
急 病	2,312	1,683	2,164	1,673	2,170	1,661	6,646	68%	5,017
一般負傷	540	410	371	298	392	319	1,303	13%	1,027
交通事故	139	101	120	97	157	127	416	4%	325
その他 注	672	374	294	158	522	335	1,488	15%	867
総 計	3,663	2,568	2,949	2,226	3,241	2,442	9,853	100%	7,236



注：「その他」には、火災、転院搬送、運動競技、労働災害、加害、自損行為などが含まれます。